



エキネシアハーブ収穫祭

6月18日(土)

10:00 ~ 11:30

葦山金谷 豊受自然農圃場より生中継

よみがえった命 耕作放棄地を田畑へ なぜ今この活動が 大切か

日本豊受自然農 代表・百姓
由井寅子



誰も手をつけれない耕作放棄地が
よみがえった！

静岡県伊豆の国市 葦山金谷^{いらかやまかなや}。歴史ある自然豊かな素晴らしい里山です。しかし、本来は田畑であった所が、葦^{あし}が3メートルまで伸び、耕作放棄地となっていました。後継者不足により、米作りが続けられず、このような状況になったことは仕方がないことです。苦渋の選択だったことでしよう。この度、日本豊受自然農は、葦山金谷の地に田畑の姿を取り戻し、農業の復興とその活動に力をいれています。

「今後の未曾有の食料危機の可能性を考え、一人ひとりが元の田んぼに戻す努力が必要になる」と代表の由井は伝えます。

2022年6月18日、「第14回 日本の農業と食のシンポジウム」では、伊豆の国市葦山金谷の地域の皆さまをご招待し、よみがえった田んぼと、田んぼにはならない土地をハーブの畑としてよみがえらせたこの地で、今大会のオープニングセレモニーとして、エキネシアのハーブの収穫を行います。

日本豊受自然農は、日本の自然な農業を推進し、且つ地域の人々の暮らしに貢献し、自然型農業から作られた安心・安全な加工品を作る六次産業化のビジネスモデルづくりを行っています。ぜひ日本の農業と食のシンポジウムからともに始めてみませんか。未来への一歩を踏み出しましょう。

◎第14回 日本の農業と食を考えるシンポジウム

日時：2022年6月18日(土) 10:00 ~ 11:30

会場：伊豆の国市葦山金谷 豊受自然農圃場より生中継

プログラム：・豊受自然農代表 由井寅子 あいさつ

・ハーブ畑の散策と花摘み収穫体験、酵素づくり

・「よみがえった命 耕作放棄地を田畑へ
なぜ今この活動が大切か」由井寅子

ご招待：伊豆の国市 葦山金谷地区の皆さま

取材：テレビ静岡

ブース販売：「豊受の百姓弁当」をはじめ

「エキネシア&豊受の生ハーブティー」

「エキネシア生酵素&酵素酢、ハーブ酵素酢」

その他、化粧品、食品など



お問合せ：日本豊受自然農株式会社 静岡県田方郡函南町平井 1741 番地の 61 電話：03-5797-3371 <東京事務所>